

Kanji Ishimaru in Concert 2018 with Jiro Yoshida

# 石丸幹二コンサート2018

音楽プロデューサー吉田次郎とのタッグで、  
ゴージャスな大人のコンサートをお楽しみ頂きます。  
ニューアルバム『My Favorite Songs』からもたつぷりと。

長野

4/15(日)16:00開演 長野市芸術館メインホール

S席:¥7,000 / A席 ¥5,500(税込)

☎ NCACチケットセンター 026-219-3191(10:00-19:00/火曜定休)

主催:一般財団法人長野市文化芸術振興財団

東京

4/18(水)19:00開演 Bunkamura オーチャードホール

S席:¥9,000 / A席 ¥8,000(税込)

☎ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(10:00-18:00)

主催:サンライズプロモーション東京

大阪

4/20(金)19:00開演 NHK大阪ホール

S席:¥9,000 / A席 ¥8,000(税込)

☎ キョードーインフォメーション 0570-200-888(10:00-18:00)

主催:キョードー

\*未就学のお子様はご入場頂けません。

プレイガイド チケット好評発売中!

●チケットぴあ ☎0570-02-9999 <http://t.pia.jp> Pコード:[長野] 106-147 [東京] 106-217 [大阪] 106-130

●ローソンチケット ☎0570-084-003(長野・東京) ☎0570-084-005(大阪) <http://l-tike.com/ishimaru2018> Lコード:[長野] 72589 [東京] 31992 [大阪] 55064

●イープラス <http://eplus.jp/ishimarukanjiconcert/>

●Bunkamuraチケットセンター \*東京のみ ☎03-3477-9999(10:00~17:30) <http://www.bunkamura.co.jp/mybunkamura/>

●NCACチケットセンター/チケットオンライン \*長野のみ ☎026-219-3191(10:00~19:00 火曜定休) <https://www.nagano-arts.or.jp>

企画・制作:プロマックス/ザ・ライブラリー 協力:ソニー・ミュージック レーベルズ

# ソロ・アーティストとして10年。 音楽人 石丸幹二の今、 そしてこれから

今やミュージカル俳優としてのみならず、

音楽番組の司会、そして歌手として、様々な活躍をみせる石丸幹二。

今回のコンサートでは、世界で活躍するギタリスト・音楽プロデューサーの吉田次郎とタッグを組み、

日本を代表する凄腕のミュージシャン達とともに、ゴージャスで大人な世界をお楽しみいただけます。

「時が来た」「見果てぬ夢」等、ミュージカルのスタンダードはもちろん、

高度な歌唱力とテクニックが必要なミュージカル楽曲の大メドレー。

また、フランスの名優アンリ・サルヴァドールの「こもれびの庭に」や坂本九さんの楽曲等、

時代や国境を超えて受け継がれてゆく歌の数々。さらには、ニューアルバム『My Favorite Songs』からも……。

17年在籍した劇団四季を離れフリーとなって10年。

今、そして、これからの予感させる石丸幹二の音楽をお楽しみください。



〜アコースティックコンサート2017より〜  
photo by Atsushi Nishimura

## 石丸幹二

東京音楽大学でサクソ、東京藝術大学で声楽を学ぶ。1990年、ミュージカル『オペラ 座の怪人』（劇団四季）のラウル子爵役でデビュー、劇団の看板俳優として『美女と野獣』『壁抜け男』等に出演する。2009年に退団後もミュージカル界をけん引する俳優として『ジキル&ハイド』、『ライムライト』、『バレード』などに主演する。音楽活動は、ソニーミュージックより、アルバム『My Favorite Songs』『My Musical Life』『Love Songs』『Kanji Ishimaru』等のほか、リユート奏者つのだたかしと『武満徹のうた』をリリース。映画『サウンド・オブ・ミュージック』製作50周年記念盤ではトラップ大佐役を吹替えた。オーケストラコンサートからジャズ・クラブでのライブまで多彩にコンサートを展開する一方で、映像では、テレビ朝日『題名のない音楽会』の司会を初め、NHK『うたコン』、フジテレビ『ミュージック・フェア』など、大人が楽しめる音楽番組に多数出演する。クラシック音楽とは「朗読」に関わることが多く、ストラヴィンスキー『兵士の物語』では、サイトウ・キネン・フェスティバルや宮崎国際音楽祭等に出演、ストラヴィンスキー指揮盤『兵士の物語』に新たに日本語朗読を収録した。さらには、東京フィルハーモニー交響楽団のグリーグ／劇付随音楽『ペール・ギュント』（指揮・ミハイル・プレトニョフ）で全編をひとりで朗読するなど、声の表現の多様性を探っている。俳優としては、ドラマ『半沢直樹』、『アキラとあきら』、『新・浅見光彦シリーズ』等に出演。今年は、3-4月『ジキル&ハイド』、6-7月『シークレット・ガーデン』、9月『兵士の物語』への出演が決まっている。

## 吉田次郎 | Guitar / 音楽監督

福岡生まれ。5歳でピアノ、6歳でクラシックギターを始める。大学入学と同時に上京し、スタジオ・ミュージシャンとしてプロ活動を始める。その後第一線で活躍しながら卒業後、83年奨学金を取得しアメリカ合衆国バークリー音楽院に留学。卒業後は同学院の講師を勤めた。88年NYマンハッタンスクールオブミュージックに於いてコンポジションとアレンジメントの修士課程を取得。本格的な音楽活動をNEW YORKに移し、ブレッカー・ブラザーズ、ポール・マッカートニーなど多くのアーティストと幅広く活動してきた。またケミストリー、相田翔子、石丸幹二、ケイコリー、福山雅治、浜崎あゆみをはじめとする多くの邦人アーティストのレコーディング、ツアーサポートをこなしている。2003年国際連合ニューヨーク本部から日本人としては2人目の国連WAFU NIF親善大使に任命される。2015年4月ソニーミュージックよりアルバム『A PASTEL SHADE』発売。2016年ボーカリストのマリン、ピアニストのクリヤ・マコトの三人で結成されたユニット『THREESOME』のアルバム『CUBIC MAGIC』がソニーミュージックより発売されこの年の最優秀録音賞を受賞する。またTOYOTA店70周年を記念したTOYOTAでGOGOGOを作曲、同時に全国トヨタ店1000店舗以上に及ぶロケをまとめたPVの総合プロデュースを務める。最新作は2017年8月発売『WHATEVER!』。他にも今年封切り予定のハリウッド映画の音楽監督として多忙を極めていく。



〈Piano〉  
クリヤ・マコト



〈Bass〉  
納 浩一



〈Sax〉  
つづらのあつし



〈Keyboard〉  
安部 潤



〈Drums〉  
川口千里



〈Chorus〉  
TOMOKO